

花から学ぶ人生教訓

日本ではアジサイは6月の梅雨と深く結びついています。アジサイは土壌の酸性度に応じて色が変わるので、「七変化」（色が7回変化する花）という別名もあります。この性質から、アジサイは無常や変わりやすさを象徴する花であり、人生において変わらず確かなものは何もない、与えられた人生の一つ一つ、一日一日を大切にしよう、という教訓ともなっているのです。

阿弥陀寺では1991年以来、毎年6月にアジサイ祭りを開催しています。寺の境内に植栽されたアジサイは現在、80種約4,000株になっています。境内の指定ルートを歩く所要時間は約30分～1時間です（6月を逃してしまった方には、境内が紅葉で染まる11月も美しい時期です。）